

歴史的建造物を守り継ぐ伝統の技
横浜・三溪園 重要文化財『旧矢筈原家住宅』(合掌造り)
茅葺屋根葺き替え工事見学会
2026年7月25日(土)

国指定名勝「三溪園」(所在地：横浜市中区)では、30年ぶりに実施している重要文化財「旧矢筈原家住宅(きゅうやはのはらけじゅうたく)」の茅葺屋根の全面葺き替え工事に合わせ、工事見学会を1日限定で開催します。現存する国内最大級の合掌造りで、ユネスコ無形文化遺産に登録されている「伝統建築工匠の技：木造建造物を受け継ぐための伝統技術」を有する職人たちが腕をふるう様子を間近で見学できる貴重な機会です。



開催概要

日 時：2026年7月25日(土)

【親子見学会】	【一般見学会】
対象：中学生以下のこどもとその保護者	対象：高校生以上
時間：9:30～10:10	時間：1回目 11:00～11:40 2回目 15:00～15:40
定員：5組	定員：各回15名(計30名)
※1グループにつき最大5名まで	
※中学生はこどものみの参加も可	

料 金：無料（入園料別途）

申 込：事前予約制

オンラインサービス Peatix にて 7月9日 12時より受付開始

<https://sankeien-yanoharakayabuki.peatix.com>

主 催：公益財団法人 三溪園保勝会

協 力：田中社寺株式会社（施工）、公益財団法人文化財建造物保存技術協会（設計監理）

◆ユネスコ無形文化遺産「伝統建築工匠の技：木造建造物を受け継ぐための伝統技術」について

木・草・土などの自然素材を建築空間に生かす知恵、周期的な保存修理を見据えた材料の採取や再利用、健全な建築当初の部材とやむを得ず取り替える部材との調和や一体化を実現する高度な木工・屋根葺き・左官・装飾・畳など、建築遺産とともに古代から途絶えることなく伝統を受け継ぎながら、工夫を重ねて発展してきた伝統建築技術。2020年12月にユネスコ無形文化遺産代表一覧に「記載」となりました。今回の工事見学会に関わるのは「茅葺（かやぶき）」。また修理工事に伴う調査は「建造物修理」が該当します。



屋根葺き替え工事の様子

◆旧矢筈原家住宅について

飛騨白川郷の一部（現在の岐阜県高山市荘川町）にあった、入母屋合掌造りの民家。御母衣ダム建設の水没地域にあったため、1960年（昭和35年）に三溪園に移築されました。式台玄関や書院造の座敷など立派な接客の空間や火灯窓を備え、飛騨の三長者の一人と言われた矢筈原家の格式の高さを伝える、現存する合掌造りで最大級の建物です。

雨漏りするなど劣化していた茅葺屋根を葺き替え、耐震補強を行う工事を2026年1月から2027年3月末（予定）まで行っています。



◆同時開催のイベント

■早朝観蓮会 蓮の開花時間に合わせ、朝7時に開園。イベントもご用意しています。

日程 | 2026年7月25日(土)、26日(日)、8月1日(土)、2日(日)、8日(土)、9日(日)

時間 | 7:00～(閉園 17:00)

内容 | 蓮の体験コーナー、ワークショップ「蓮の葉うちわ作り体験講座」（有料）

茶店の限定朝食メニュー

料金 | 入園料のみ



■朝顔展 珍しい品種の朝顔を日替わりで展示。毎日10:00から朝顔の苗プレゼントも行います。

日程 | 7月24日(金)～28日(火)

時間 | 9:00～12:00

内容 | 朝顔の展示、朝顔の作り方相談、種・苗の販売(販売は商品が無くなり次第終了)

料金 | 無料(入園料別途)



施設概要

施設名	三溪園（さんけいえん）
運営	公益財団法人三溪園保勝会
所在地	〒231-0824 神奈川県横浜市中区本牧三之谷 58-1
連絡先	TEL 045-621-0635
公式 HP	https://www.sankeien.or.jp
Instagram	https://www.instagram.com/sankeien_garden
X	https://x.com/HSankeien
入園料	大人 900 円／小中学生 200 円 横浜市内在住の 65 歳以上 700 円(本人確認書類の提示が必要)
開園時間	9：00～17：00（最終入園 16：30） ※7月25日(土)は早朝観蓮会開催のため7：00開園
アクセス	JR 根岸線根岸駅から市営バスで 10 分「本牧」下車、徒歩 10 分 横浜駅東口から市営バスで 40 分「三溪園入口」下車、徒歩 5 分



本リリースに関する報道関係者からのお問合せ

公益財団法人三溪園保勝会 事業課 広報担当 吉川・門脇

TEL：045-621-0635 / FAX：045-621-6343

MAIL： websupport@sankeien.or.jp
